

パリの恋人たち (2018)

L'HOMME FIDÈLE
A FAITHFUL MAN

メディア 映画

ジャンル ロマン스 コメディ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 75分

初公開日 2019/12/13

公開情報 サンリス

映倫 PG12

【キャッチコピー】

パリが 恋を させる――

【解説】

「恋人たちの失われた革命」「グッバイ・ゴダール！」のルイ・ガレルが自ら長編2作目となる監督も務めて贈る恋愛コメディ。ヒロインに「ゲンスブールと女たち」のレティシア・カスタと「プラネタリウム」のリリー＝ローズ・デップを迎え、対照的な2人の美女に翻弄される青年の悩める恋の行方を軽妙洒脱な筆致で綴る。

パリに暮らす青年アベルは、同棲している恋人マリアンヌから妊娠を告げられ喜んだのも束の間、“あなたの子じゃない”と非情な事実を告げられる。しかも相手はアベルの友人ポールで、すでに結婚することも決まっていた。数年後、ポールの訃報が届き、告別式でマリアンヌと再会したアベルは、彼女への未練を再燃させる。しかしマリアンヌの隣には8歳になった息子ジョゼフがいた。おませなジョゼフに妨害されながらも、再び距離を縮めていくアベルとマリアンヌ。ところがそんな2人の間に、少女の頃からアベルに夢中だったポールの妹エヴが強引に割り込んでくる。無邪気で一途なエヴの積極的なアプローチに戸惑いを隠せないアベルだったが…。

【クレジット】

監督	ルイ・ガレル	Louis Garrel	
製作	パスカル・コシュトゥー	Pascal Caucheteux	
	グレゴワール・ソルラ	Grégoire Sorlat	
製作総指揮	マルティーヌ・カシネッリ	Martine Cassinelli	
	メリッサ・マランボム	Melissa Malinbaum	
脚本	ジャン＝クロード・カリエール	Jean-Claude Carrière	
	ルイ・ガレル	Louis Garrel	
共同脚本	フロランス・セイヴォス	Florence Seyvos	
撮影	イリナ・ルブチャンスキー	Irina Lubtchansky	
美術	ジャン・ラバス	Jean Rabasse	
衣装	バルバラ・ロワゾン	Barbara Loison	
編集	ジョエル・アッシュ	Joëlle Hache	
音楽	フィリップ・サルド	Philippe Sarde	
出演	レティシア・カスタ	Laetitia Casta	マリアンヌ
	リリー＝ローズ・デップ	Lily-Rose Depp	エヴ
	ジョゼフ・アンジェール	Joseph Engel	ジョゼフ

